



白河

広報

2

2016.2.1 No.123

■色鮮やかな振り袖に身を包み、大人への第一歩を踏み出した新成人
（「平成28年白河市成人式」白河地域／1月10日）

3. イベントが分かる!

市や市内の子育て施設（おひさまひろば、たんぼぼサロンなど）が実施する子育てに関するイベントのほか、市ホームページに掲載しているイベント情報が一覧で表示されます。

また、利用者が妊婦健診や乳幼児健診などの予定を入力し、管理することもできます。



1. 子育て支援等の情報をすばやく確認できる!

児童手当やこども医療費助成等の内容、乳幼児健診や予防接種の情報、相談の窓口案内、保育園や放課後児童クラブの一覧など、必要な市の子育てサービスの情報を簡単に調べることができます。



子育て支援アプリ 「ぽっかぽか」 間もなく公開!

県内初

市では、妊娠・出産、子育てに関する情報をまとめた、子育て支援アプリ「ぽっかぽか」を作成しています。

今月号では、3月上旬から公開するこのアプリの機能などを紹介します。

☎本庁舎こども課 内2734

4. お知らせ配信機能

お子さんの登録した情報（生年月日等）に応じた乳幼児健診や予防接種の時期到来、市からのお知らせ等を、自動で配信する機能です。

ホーム画面の設定で、利用者、お子さんのそれぞれの情報を登録することで、欲しい情報だけをプッシュ通知*できます。

*プッシュ通知とは、利用者がスマートフォンアプリを起動しなくても、スマートフォンやタブレット端末などに通知が届く機能です。



👑「いちおし」機能!

2. 予防接種の記録

年齢ごとに必要な予防接種や接種済みの確認など、お子さんの記録をアプリで管理することができます。



💡自分用にカスタマイズ!

《カスタマイズできる機能》

ホーム画面の画像をお子さんの写真に設定できます。

設定機能を活用して、アプリを自分用にカスタマイズしてほしいワッツ。





子育て支援サイトも、間もなく公開！

現在、市ホームページのリニューアルにあわせ、今まで各課がそれぞれに掲載していた子育てに関する情報を1つにまとめた、「子育て支援サイト」を新しく作成しています。

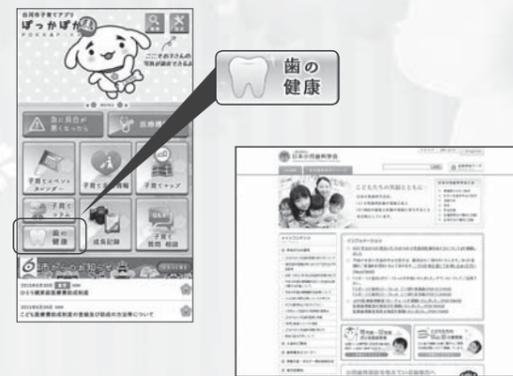
基本的な内容はアプリと同じですが、このサイトのトップページはより細かく分野別に分かれています。アプリとの違いは、個人設定がなく、インターネット環境があれば、誰でも見れることです。

なお、ホームページの表示はスマートフォンにも対応しています。



7. 歯の健康

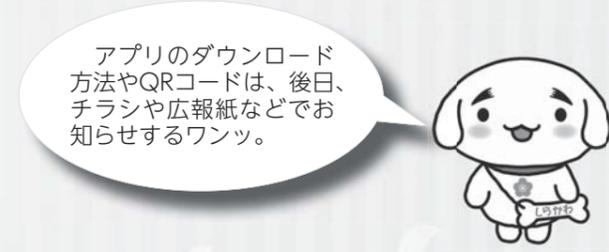
歯の生え変わり時期など、子ども特有の歯の情報が掲載された「日本小児歯科学会」のホームページにリンクしています。



8. 子育てQ&A

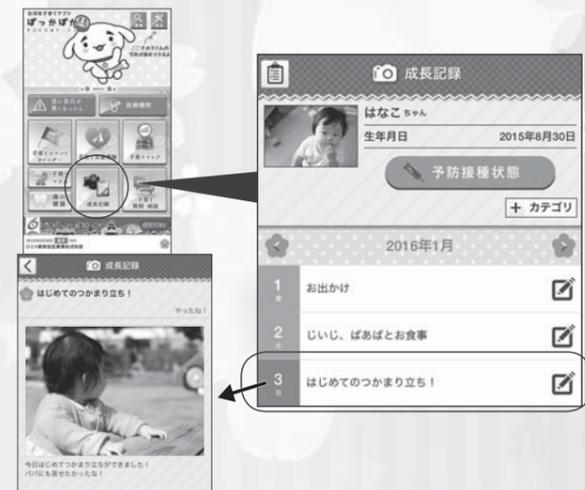
子育てには、悩みや不安は付き物です。ここでは、子育て世帯から寄せられる「よくある質問」を掲載していますので、日々の子育ての参考にしてください。

また、画面から市に直接問い合わせすることもできます。



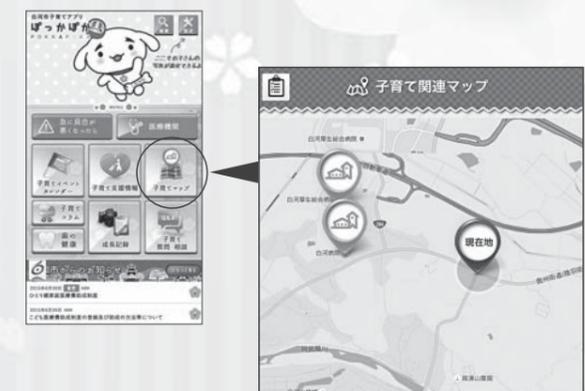
5. 成長記録が作れる！

お子さんの体重や身長、コメントを登録することで、日々の成長日記がスマートフォンで楽しめます。コメントだけでなく、写真を登録することもできますので、ぜひお試しください。



6. 保育園など施設探しのお手伝い機能

保育園や幼稚園、学校、公共施設、医療機関等のマップ検索ができ、現在地からの距離や順路が簡単にわかります。また、施設情報も見ることができます。



Interview



能登 菜那さん
友紀乃ちゃん
(番土小路)



塩田 いずみさん
智弥くん
(白坂)

スマートフォンですぐ手に取って見れる

今まで、健診など分野ごとにホームページやチラシなどを使って、情報を得ていましたが、いろんな情報が一つのアプリにまとまっているのは便利で、わからないことも調べやすいと思います。スマートフォンだと手に取ってすぐに見れるので、子育てに役立つものは有効に活用したいです。

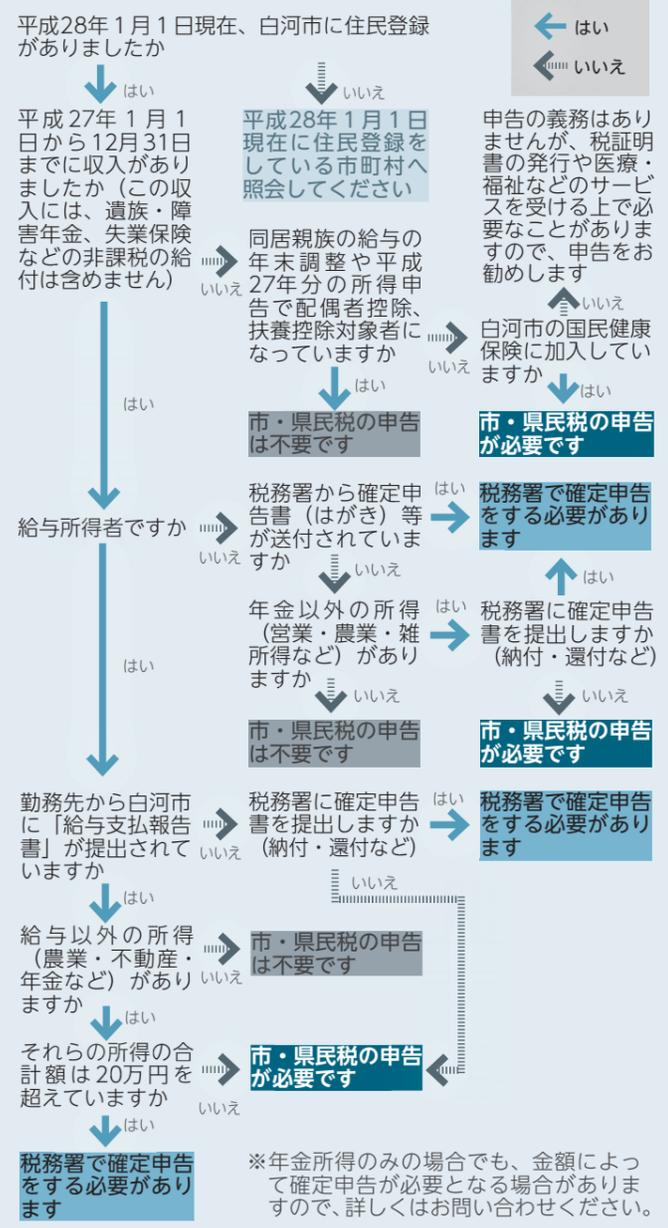
イベント情報などを積極的に活用

いつも、広報紙だけでなくネットなどで、子育てに関する情報がわかりやすく配信されるといいなと思っていました。1日ごとに成長記録が入力できるので、ちょっとしたこともメモしやすいと思います。親子で参加できるイベントなどがどこでやっているのかがわかるので、積極的に参加したいです。

申告の期限は3月15日(火)までです。申告が必要な方は、忘れずにお願ひします。



■申告が必要か確認してみましょう



白河税務署からのお知らせ

税務署では、平成27年分の申告書作成を次の会場で実施します。

■申告書作成会場
市産業プラザ人材育成センター2階(中田)

■開設期間・時間
2月8日(月)～3月15日(火) / 午前9時～午後4時(平日のみ)
※期間中は、税務署には申告会場を設置していませんのでご注意ください。開設期間以外は税務署が申告会場になります。また、午後3時以降は申告会場が混雑する傾向にありますので、なるべく早い時間帯にお越しください。

■自書申告の推進
会場では、申告納税制度の趣旨から、ご自分で申告書等を作成していただく体制をとっていますので、ご協力をお願いします。また、申告書は、郵便・信書便またはe-Taxでも提出することができます。

ふるさと納税ワンストップ特例制度 注目!

これまで、申告の必要がない給与所得者等がふるさと納税の寄附金控除を受けるには、確定申告を行う必要がありましたが、平成27年4月以降に行ったふるさと納税からは、ワンストップ特例の申請を行うことで、申告が不要になりました。

ただし、次の方は申告が必要となりますのでご注意ください。

- 寄附先自治体数が6団体以上
- 自営業の方や医療費控除等を受けるために申告が必要な方
- 平成27年1月から3月までの期間にふるさと納税を行った方

インターネット確定申告

パソコンをお持ちの方は、国税庁ホームページ「確定申告書作成コーナー」で申告書等を作成することができます。

詳しくは国税庁ホームページ (<http://www.nta.go.jp>) をご覧ください。

自宅から ネットが便利
申告・納税 e-Tax
国税電子申告・納税システム

申告が必要な方

市役所で申告が必要な方には、1月下旬に案内を送付しています。なお、指定された日時に来庁できない場合は、期間中の都合の良い日にお越しください。

■案内がなくても申告が必要な方
平成28年1月1日現在、本市に住民登録がある方で、次の方は申告が必要となる場合がありますので、ご確認ください。

- 無収入で、本市に住民登録がある家族の扶養になっていない方
- 前年中に仕事を辞めた方や新たな収入があった方

■市役所での申告が必要のない方

- 税務署で申告される方
- 給与収入だけで年末調整が済んでいる方
- 本市に住民登録がある家族の扶養になっている方
- 税理士へ申告の依頼をしている方

Point

申告はとて大切です!

申告をしないと、所得・課税証明書などの各種証明書の発行、無収入などの場合の国民健康保険税や後期高齢者医療保険料の軽減措置、所得に応じた介護保険料の決定などが適正にできなくなります。該当する方は、必ず申告をしてください。

申告に必要なもの

- ①印鑑
- ②平成27年分の源泉徴収票(給与・年金収入の方)
- ③平成27年中の収入、必要経費をまとめた帳簿(個人で事業、農業などをしていた方)
- ④平成27年中の生命保険料・地震保険料などの控除証明書、健康保険・年金・寄附金などの領収書や証明書、医療費の領収書など(必ず集計をしてご持参ください)
- ⑤障がい者控除を受ける方は、障がい者手帳など
- ⑥本人の口座番号が分かるもの(通帳・キャッシュカードなど)
※還付(納め過ぎた所得税を本人に返すこと)を受ける際に必要です。

Point

納付額が分からない場合は?

国民年金保険料の領収書を紛失し、納付額が分からない場合は、日本年金機構白河年金事務所(郭内)で納付額の証明を受けることができます。

☎白河年金事務所 ☎4161 (自動音声応答案内の指示に従ってください)

※インフルエンザ予防のため、申告会場では職員がマスクを着用して対応する場合がありますので、ご理解をお願いします。また、来場される際には、感染予防のご協力をお願いします。

税 の申告

- 期間
2月5日(金)～3月15日(火)
※平日のみ
- 時間
午前の部 9時～11時30分
午後の部 1時～4時30分
- 会場
白河地域＝本庁舎5階正庁
表郷地域＝表郷庁舎2階大会議室
大信地域＝大信農村環境改善センター
東地域＝東農業技術センター(東庁舎隣り)



☎本庁舎課税課 内2127・2128・2129 / 各庁舎地域振興課 表郷 ☎2112 大信 ☎402113 東 ☎342112

協定を締結している企業・団体

平成26年10月14日に21の企業・団体、昨年7月27日に「(株)セブン-イレブン・ジャパン」、12月1日に「第一生命保険(株)福島支社白河営業オフィス」と協定を締結しました。現在23の企業・団体の協力のもと、高齢者等への見守り活動に取り組んでいます。

区分	企業・団体名
郵便局	日本郵便(株)白河郵便局
	日本郵便(株)表郷郵便局
	日本郵便(株)大信郵便局
	日本郵便(株)釜ノ子郵便局
新聞店	(有)鈴木新聞店
	(有)庄司新聞店
	(有)白河東新聞販売センター
	(有)柳沼新聞店
	中村新聞店
	藤田新聞店
	(株)東京エッチ・ピー・エル新白河サービスセンター
(有)渡辺新聞店	
荷物宅配	ヤマト運輸(株)福島主管支店
	佐川急便(株)南東北支店
生活協同組合	福島県南生活協同組合
ヤクルト販売	郡山ヤクルト販売(株)
ライフライン	東北電力(株)白河営業所
	福島県LPガス協会白河支部
	東北ガス(株)
理美容組合	福島県理容生活衛生同業組合白河支部
	福島県美容業生活衛生同業組合白河支部
コンビニエンスストア	(株)セブン-イレブン・ジャパン
保険会社	第一生命保険(株)福島支社白河営業オフィス

※市水道部も見守り活動を実施しています。



▲21企業・団体との協定締結式



▲(株)セブン-イレブン・ジャパンとの協定締結式



▲第一生命保険(株)福島支社白河営業オフィスとの協定締結式

高齢者等の見守り活動 に取り組んでいます



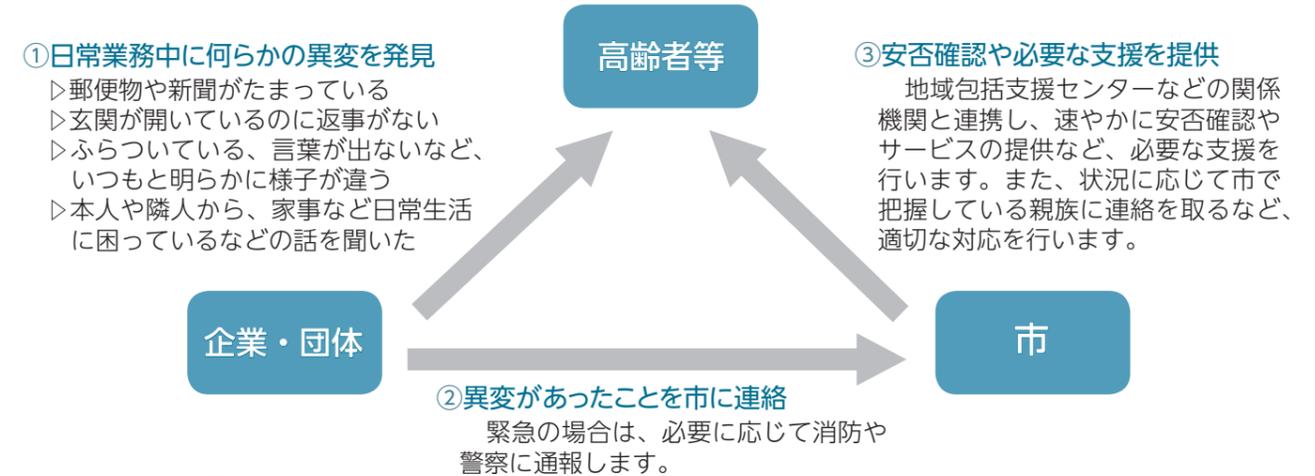
市では、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるまちを目指し、企業・団体と「高齢者等への見守り活動に関する協定」を締結しています。

今月号では、高齢者等の見守り活動の内容等を紹介します。

☎本庁舎高齢福祉課 内2722

高齢者等の見守り活動とは

協定を締結した企業・団体が、日常業務のなかで高齢者等（高齢者、障がい者など）に何らかの異変を感じた場合、その状況を市に連絡するとともに、緊急性・事件性がある場合は、消防や警察に通報する活動をいいます。連絡を受けた市は、関係機関と連携し、対象者の安否確認や必要な対応を行います。



ご存知ですか？成年後見制度

成年後見制度は、認知症や知的障がい、精神障がいなどの理由で、判断能力が不十分な方の財産や権利を保護し、支援するための制度です。家庭裁判所が選任した成年後見人等が本人の権利を守る援助者となり、財産の管理や介護サービス・施設入所の契約などの法律行為を行います。家庭裁判所に成年後見等の申し立てができるのは、本人・配偶者・4親等以内の親族等です。制度を活用し、高齢者の財産や人権を保護

しましょう。

- 手続き方法・必要書類・費用等の問い合わせサイト
裁判所ウェブサイト <http://www.courts.go.jp/>
- 制度利用の相談窓口
 ▷法テラス福島 ☎050-3383-5540
 ▷高齢者・障がい者無料電話法律相談 ☎024-533-5048
 ▷リーガルサポートふくしま支部 ☎024-533-7234
 ▷福島県弁護士会白河支部 ☎@3381

Pick up

活動報告会で意見交換

昨年6月2日、市中央老人福祉センター「白寿園」(北中川原)で、協定を締結した企業・団体と市が、初めての活動報告会を開催しました。

参加者からは、業務中の対応事例が紹介されたほか、社員への見守りに対する意識付けや、一人暮らしの高齢者が増えていること、認知症についてなど意見が出され、活発に議論が交わされました。住み慣れた地域で安心して暮らし続けるためにも、見守り活動の重要性を再確認する場となりました。





白河が誇る優れた産品を紹介！

☎本庁舎農政課 内2225



白河ブランド
認証第16号・17号
なたね油・の
でじまうどん



耕作放棄地を再整備して栽培した菜種と小麦を使用しています。

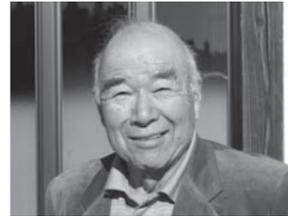
黄金色の「なたね油」は、昔ながらの薪焙煎・圧搾法で製造し、添加物は一切使用していません。悪玉コレステロールを減らし、動脈硬化や高血圧を予防するオレイン酸、リノール酸を豊富に含んでいます。

「のでじまうどん」は、コシが強く、濃い色合いと地粉ならではの深い味わいが特徴です。

～自然の恵みを食卓へ～

野出島地域で栽培した菜種・小麦の本来の味や豊かな香りを楽しめる自然食品として、安定生産に取り組んでいます。

地域特産品のブランド力を活かして販路を拡大し、皆さんに食卓で味わっていただきたいです。



野出島地域活性化プロジェクト会長
鈴木勝美さん

県ふるさと住宅移転（引越し）補助金

震災および原発事故で応急仮設住宅等に入居していた方が、自宅等へ移転した場合に掛かった費用に対し、補助金を交付します。

- 対象世帯 平成29年3月31日までに、県内外の応急仮設住宅等から、県内（県内避難世帯は避難元市町村）の自宅等へ移転した世帯
- 補助額
 - ▷県外からの移転 10万円（単身世帯5万円）
 - ▷県内からの移転 5万円（単身世帯3万円）
- 申請方法 ①応急仮設住宅退去等確認書を避難元市町村に提出し、確認を受けてください。
※借り上げ住宅等の契約書、退去申請書等の写しの添付が必要です。
- 必要書類 ②次の必要書類を県へ郵送してください。
自宅等移転完了報告書兼補助金交付申請書、応急仮設住宅退去等確認書（避難元市町村の確認を受けたもの）、自宅等移転後の公

共料金の領収書等の写し、補助金の入金口座が確認できる預金通帳の写し

- 申請期限
 - ▷避難元市町村への提出 移転完了日から3か月を経過した日の属する月の15日
 - ▷県への提出 移転完了日から3か月を経過した日の属する月の末日

※申請書は県ホームページから取得できます。
※平成27年12月6日以前にすでに移転が完了し、応急仮設住宅等に2年を超えて居住していた世帯も対象になります。詳しくはお問い合わせください。

- ☎本庁舎建築住宅課 内2262 / 県被災者のくらし再建相談ダイヤル ☎0120-303-059 / 県避難者支援課 ☎024-521-8306 / 県ホームページ <http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/16055b/furusatojutakuitenhojokin.html>



公民館教室の紹介

市内の4つの公民館（中央・表郷・大信・東）は、社会教育および生涯学習の拠点として、多くの市民の皆さんに利用されています。

今月号では、平成28年度受講生の募集に先立ち、教室の様子を紹介します。

☎中央公民館 ☎3810 / 表郷公民館 ☎2526 / 大信公民館 ☎2511 / 東公民館 ☎3159



▲新しくなった表郷公民館で陶芸に挑戦（福寿学級）

豊富なメニュー

現在、4館で49の教室を開講し、延べ950人の受講生が、それぞれ年間8回から12回の講座に参加しています。

「万葉集」「韓国語」「ハーブ」など専門的な教室や、「リフレッシュ」「トレーニング」など健康増進を図る教室など、多岐にわたっています。

小学生や高齢者を対象とする教室もあり、利用者にあわせたメニューがそろっています。

充実の講師陣

元大学教授やテレビでもなじみのある方、地元の達人など知識や経験豊富な講師陣が、学ぶ意欲にあふれる受講生の期待に応えています。

豊富な教材・資料、プロジェクター映像を活用しての講義や、体を動かしながらのエクササイズが、受講生の意欲をさらに高めています。

教室からクラブへ

「初級韓国語教室」「初めてのハーモニカ教室」が、新年度から公民館クラブとして定期的に活動することになりました。今後も、1つでも多くの教室がクラブとして新設できるように、支援していきます。



▲発表会に向けた練習（ハーモニカ教室）

平成28年度の募集案内は3月にお届けします。

受講生の声

韓流ブームなどの影響で、韓国語を勉強したことがあり、機会があればまた受講してみたいと思っていました。中央公民館で教室が開かれるチラシを見てすぐに申し込みました。

2年間の教室では、先生の韓国での生活体験・韓流ドラマの裏話・韓国料理・K-POPなど、身近なものを題材にした内容で、大変分かりやすく楽しむことができました。

受講生で白河韓流愛好会（SKA）を設立し、月1回、公民館クラブとして続けていきます。



おほはらたかこ 大原孝子さん

中央公民館では合唱のクラブで活動していますが、ハーモニカなら1人でも楽しめると思い受講しました。数字の楽譜や複音ハーモニカの独特なドレミの配列などに戸惑いながらも、公民館のクラブ発表会で初舞台を踏むことができました。

先生が主催する郡山での発表会にも参加しました。なかには、アマチュアとは思えない技術を披露される方もいて、「いつかは自分も」という夢が広がりました。



ひらのかずこ 平野和子さん

新春市民交歓会
更なる発展を願い「万歳三唱」

1月4日、鹿島ガーデンヴィラ（北中川原）で、約520人が参加し、「新春市民交歓会」が盛大に開催されました。

主催者である鈴木市長、牧野白河商工会議所会頭、鈴木表郷商会会長のあいさつで始まり、叙勲等受章者の紹介、白河謡曲会三宝会の祝謡の後、鏡開きが行われました。参加者は新年のあいさつを交わしながら懇親を深めていました。結びに、万歳三唱が行われ、地域の更なる発展を願いました。



▲万歳三唱をする参加者

白河文化交流館愛称入賞者表彰式
「コミネス」に文化芸術の創出と発信を願う

12月21日、白河文化交流館愛称入賞者表彰式が行われ、菊池忠行さんの「コミネス」が最優秀賞を受賞しました。「コミネス」には、白河のシンボル小峰城に隣接していること、地域社会（コミュニティ）の中心になって欲しいとの願いが込められています。

菊池さんは、「白河の文化芸術が創出され、世界にメッセージを発信する拠点になってほしい」と話しました。また、深谷正二さん、鈴木奈夏海さん、渡辺彩子さん、西尾光俊さんが優秀賞を受賞しました。



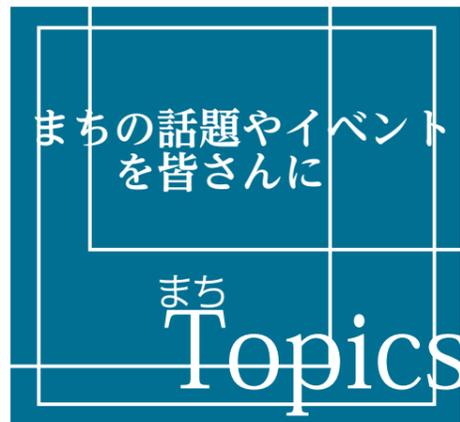
▲左から西尾さん、鈴木さん、鈴木市長、菊池さん、深谷さん

国際農友会海外派遣研修事業
農業経営の向上を目指し先進国で学ぶ

1月7日、国際農友会の農業経営者海外派遣研修事業に参加する北條睦子さん（東上野出島）に、市から激励金が交付されました。この研修は、先進国の農業経営を学び、その成果を地域農業にいかすことを目的に毎年行われています。今年も、1月18日から27日までアメリカを訪れ、試験研究機関や農産物市場などを視察するほか、経営者と情報交換等を行います。北條さんは「研修で学んだことを自らの経営に役立てたい」と意気込みを語りました。



▲鈴木市長から激励金を受け取る北條さん



▲釜子小完成予想図

釜子小建設事業安全祈願祭
新校舎は平成29年春に完成予定

12月17日、釜子小（東釜子）で校舎建設工事の安全祈願祭が行われ、関係者が工事の無事を祈りました。

現在の校舎は、東校舎が昭和44年、西校舎が昭和62年に建てられ、特に東校舎の老朽化が進んでいることから建て替えが検討され、このたび着工に至ったものです。

新校舎は、既存のプールを解体した跡地に建設され、鉄筋コンクリート造りで、延べ床面積は約1,208㎡。普通教室7室のほか、学習室や多目的な利用を想定したオープンスペースなどが設けられます。完成は平成29年春の予定で、西校舎とは渡り廊下で接続されます。



▲工事の安全を祈る関係者

白河市消防団出初式
防火・防災の決意を新たに勇壮なパレード

1月10日、市民会館（手代町）で消防団出初式が行われ、約810人の消防団員が参加しました。

式に先立ち行われたパレードでは、火災予防の啓発を兼ね、本町から市民会館までの約1kmの道のりを消防団員が行進し、頼もしい姿を披露しました。

また式では、統監である鈴木市長が訓示を行い、続いて邊見友雄消防団長があいさつを行いました。式に臨んだ団員は、防火・防災の決意を新たにしていました。



▲パレードの様子

新成人として決意と抱負を誓う
4地域で成人式／1月10日



白河地域
市民会館（手代町）



表郷地域
表郷公民館（表郷番沢）



大信地域
大信農村環境改善センター（大信町屋）



東地域
東文化センター（東釜子）



活気に満ちた年になるよう祈念
公設市場初市
1月5日／市公設地方卸売市場（五番町川原）



大空に舞い上がれ
交通安全たこあげ大会
1月11日／表郷総合運動公園（表郷番沢）



詐欺被害の事例を学ぶ
消費者教育講演会
12月18日／白河信用金庫西支店新白信ビル（立石）



願いを込めただんごの木が完成
伝統行事継承「団子さし」
1月15日／信夫一小

施設の催し★

▶歴史民俗資料館（中田7-1／☎@2310）

- 【利用案内】
◆開館時間 午前9時～午後4時
◆休館日 毎週月曜日
◆入館料 無料

【催し案内】
◇平常展示
「白河の歴史と文化」

※だるまとひな人形の展示コーナーを
開催しています。



白河だるま（昭和36年製）

▶白河集古苑（郭内1-73／☎@5050）
【催し案内】

◇特別企画展
「松平定信とその時代—藩主定信
をめぐる人とモノ—」

- 会期 3月6日(日)まで
◆開館時間 午前9時～午後4時30分
（入館は午後4時まで）
◆休館日 毎週月曜日
◆入館料 大人320円（250円）／小
中高生無料

※（ ）は20人以上の団体料金



谷文晁 富嶽図屏風
（上野記念館蔵）

▶文化センター（中田140／☎@5220）
◇爆笑！！新春しらかわ寄席 with だ
るま市

- 日時 2月11日(祝)午後1時30分から
●入場料 前売 一般2,000円 小中高
生1,000円（当日211円増）
※全席指定
※未就学児は入場不可
☎みんなでつくるコンサートの会（市
民会館内）☎@3718

▶白河戊辰見聞館（中町65 楽蔵／☎@9395）

- 【利用案内】
●開館時間 午前10時～午後4時
●休館日 毎週月曜日
◆入館料 大人200円（150円）／小
中高生無料
※（ ）は15人以上の団体料金
【催し案内】
◇常設展
「戊辰白河口の戦い」

ほんこのころろ

作 本町かずこ
おむこさん



ダルマに名前をつけてあげましたとさ

ちょっといいなし

第35回全国中学生人権作文コンテストの県大会最優秀賞・福島地方法務局長賞および全国大会奨励賞を受賞

12月24日、鈴木涼花さん（中央中3年）が、「第35回全国中学生人権作文コンテスト」の県大会最優秀賞・福島地方法務局長賞と、全国大会の奨励賞の受賞報告に訪れました。

また、中央中は中学生の人権意識高揚に尽力したとして、法務省と全国人権擁護委員連合会長から感謝状を受けました。



善意の窓

正面玄関を飾る門松

12月24日、篠宮勝美さん（白坂）から、大型の門松一対が寄贈され、正月期間中、本庁舎正面玄関に飾られました。なお、門松は中央公民館にも寄贈されました。



復興を願う大鏡餅



12月24日、市公設市場の白河青果（株）（菊池俊一郎社長）から、二段重ねで重さ49.70kg（よくなれ）の大鏡餅が寄贈され、正月期間中、本庁舎1階ロビーに飾られました。

高校受験合格を願う祈願米

1月15日、JA東西しらかわ（鈴木昭雄代表理事組合長）から、表郷中の3年生に、山本不動尊（棚倉町）で高校受験合格を祈願した「みりよく満点米」（同JAブランド）が寄贈されました。



皆さん

ハイ・チーズ!!

皆さんから投稿していただいた写真を紹介

ハンドバイクでツーリング体験

12月6日、県障がい者スポーツ協会の主催で、車いすを使用している方を対象に、手こぎで乗れる自転車（ハンドバイク）の体験走行会が行われました。当日は、伴走者を含め10の方が参加し、谷津田川せせらぎ通りなどでツーリングを楽しみました。



■話題 Report

おいしい塾 たべよ・まなぼ

悩みを抱える子どもたちに「おいしいごはん」と「学習サポート」の場を提供！



非営利任意団体KAKE COMI（代表鴻巣麻里香さん）では、学校の人間関係や経済状況等で生きづらさを抱える子どもたちを中心に、手料理の振る舞いや自主学習のサポート、悩みごと相談などを行う「おいしい塾 たべよ・まなぼ」を行っています。

料理や掃除、後輩の勉強の手伝いなど、自分のできる範囲で塾の活動を手伝ってもらうことで、利用料金は無料となります。興味のある方は、メールでお問い合わせください。

- 日 時 毎週月曜日/午後2時～8時
- 場 所 月花心（愛宕町）
- 対象者 小・中学生、高校生
- ホームページ <http://www.kakecomi.org/>
- 申し込み・問い合わせ先 info@kakecomi.org

＜鴻巣麻里香さん＞

白河市在住。1979年生。KAKE COMI代表、NPO法人しらかわ市民活動支援会理事。精神保健福祉士の資格を持ち、公共機関や学校でカウンセラーを務めるほか、セルフケアやメンタルヘルス、コミュニティケア等のワークショップや講演を多数実施。



■人物 Report

女子サッカーU-16アジア選手権 準優勝！

日本代表FW 遠藤 純さん

12月25日、本市出身の遠藤純さん（JFAアカデミー福島）が、サッカーU-16（16歳以下）女子日本代表として、アジア選手権に出場し準優勝したことを報告に市役所を訪れました。全5試合のうち遠藤さんは4試合に出場し、チームの勝利に貢献しました。

遠藤さんは、「練習は大変でしたが、大会通算で3得点を決められて良かったです」と話し、鈴木市長は、「澤穂希選手のような日本を背負う選手になってほしい」とエールを送りました。



Pickup

「Decoraしらかわ2015」

日本一長いクレープに認定！

昨年10月12日に行われた「Decoraしらかわ2015」で、市内の小学生を中心に約100人が、「日本一長いロングクレープ作り」に挑戦しました。

会場で焼き上げた350枚以上のクレープ生地を並べ、生クリームや果物などをトッピングし、一斉に両端から折たたみ、3時間掛けて長さ60mのクレープを完成させました。この結果を記録認定を行う日本一ネット事務局に申請し、先日、「日本一長いクレープ」に認定されました。

認定証は、白河観光物産協会内に掲示してありますので、近くにお越しの際はぜひご覧ください。





特色ある活動を紹介

各幼稚園や学校で行っている特色ある活動を紹介します。今回は、東北中です。

～郷土芸能の継承といじめ防止5箇条～

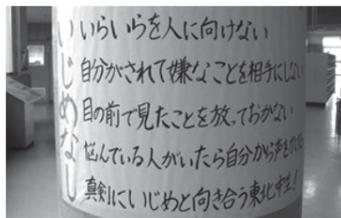
本校では、根田地区に江戸時代から伝わる県指定重要無形民俗文化財の「安珍歌念仏踊り」について学ぶ時間を設けています。特に1年生は、総合学習の中で「安珍と清姫伝説」を調べ理解を深めているほか、安珍歌念仏踊り保存会の方から直接指導を受け、文化祭で踊りを披露しています。

命日とされる3月27日には、安珍を供養するため、お墓の近くにある安珍堂で、歌と踊りを奉納しています。今年の3月には、和歌山県御坊市で踊りを奉納する予定です。こうした取り組みを通して、郷土への理解と愛着を育むとともに、地域の方と連携しながら伝統芸能の継承に尽力しています。



▲文化祭で踊りを披露する様子

また、学校からいじめを無くすため、生徒会が中心になって毎年いじめ防止に向けた様々な取り組みを行っています。全校生で考えるスローガンやポスターの作成は、意識の醸成にもつながっています。今年度は「いじめなし」という防止5箇条をスローガンに、学校からいじめを無くすための活動を行っています。



▲柱に掲示された防止5箇条

今月号は

『小学校の再編』

を紹介!

きょういっ

ホット情報



■教育関係のホットな情報を皆さんへ

児童にとってより良い環境にするために

市内の小学校では、児童の数が年々減少しています。特に、大信地域の信夫二小、大屋小では、2つの学年を1つにした複式学級で授業を行っていることから、平成26年度に「大信地域小学校再編検討委員会」を組織し、小学校のあり方について検討を重ねてきました。

その結果、同委員会から、速やかに統合した方が良いとの意見のほか、統合後の児童の不安解消、通学や教育環境などの要望が出されました。

これを受け、昨年9月に保育園・幼稚園・小学校のPTA、町内会連合会、大信地域協議会の各代表者と有識者からなる14人で統合に向けた「大信地域小学校統合推進委員会」を組織し、現在、新しい学校が児童にとってより良い環境になるよう、会議や現地視察を行いながら、諸問題の解決に向け協議・検討を行っています。



▲「小学校統合推進委員会」会議の様子

☎本庁舎学校教育課 内2360

すすむてい

①しっかりと大きな声であいさつを
②ランドセルの笑顔見守る地域の目
③簡単なことから始めようボランティア
④わがまちを誇りに思えるまちづくり

りぶらんだより Libran

M Movie

映画上映案内

りぶらん地域交流会議室で上映される映画です。入場無料です。

映画で感性を磨く!!

大人向け

「伊豆の踊り子」

■日時 2月17日(水)
午後6時～7時40分

■日時 3月5日(土)
午後1時30分～3時10分

子ども向け

「王さまでかけましよう / しあわせの王子」

■日時 2月20日(土)
午後1時30分～2時10分

E Event

催し案内

子どもたちが本を愛するように。

本が好きになる!!

ちびっこおはなしのくに

■日時 2月18日(木)、3月3日(木)
午前11時～11時30分

■会場 おはなしの小屋
■対象 0歳～3歳程度

おはなし会

■日時 2月27日(土)
午前11時～11時30分

■会場 おはなしの小屋
■対象 3歳～小学生程度

E Exhibition

本の展示

毎月、季節に合わせた本を展示しています。

季節の話題に熱れる!!

大人の本

「季節を楽しく」

1年の中で最も寒さを感じる2月ですが、暦の上では二十四節気の1つである立春を迎え、季節は春へと変わっていきます。季節を知るために作られた二十四節気にちなみ、暮らしの中に季節が感じられる本を集めました。

子ども本

「冬の本」

冬といえば、雪だるま、手ぶくろ、そりあそび…。みんなは何を思い浮かべるかな。冬の定番の遊びのほか、お風呂や湯たんぽなど、からだがぼかぼかになりそうな本を集めました。

◎りぶらん (市立図書館) ▶開館時間 平日10:00～20:00
土・日・祝日9:30～18:00
☎3250 ▶休館日 月曜日、第1水曜日
(祝日の場合は開館し、翌日は休館)

◎表郷図書館 ▶開館時間 10:00～18:00
☎4784 ▶休館日 祝日、火曜日、第1水曜日
Event 《おはなし、よんで! (0歳～小学校低学年対象)》
■日時 毎週土曜日/随時

◎大信図書館 ▶開館時間 10:00～18:00
☎3614 ▶休館日 月曜日、祝日の翌日
Event 《絵で見えるお話の会》
3月まで休み

◎東図書館 ▶開館時間 10:00～18:00
☎1130 ▶休館日 祝日、火曜日、月末日
Event 《図書館であそぼう! (0歳～6歳対象)》
■日にち 毎日 ※視聴覚室使用日を除く

くらしの 情報館

ホームページアドレス
http://www.city.shirakawa.fukushima.jp/

☎=問い合わせ先
内=内線番号

◇本庁舎 八幡小路7-1 ☎21111/Fax272577
◇表郷庁舎 表郷金山字長者久保2 ☎32111/Fax322234
◇大信庁舎 大信増見字北田58 ☎462111/Fax462409
◇東庁舎 東釜子字殿田表50 ☎342111/Fax343584

募集

消防団員

市では、消防団員を募集しています。消防団員は、各種訓練で知識や技術を習得し、火災時の消火活動や災害発生時の救助活動、避難誘導、予防活動などを通して、地域住民の生命や財産を守る重要な役割を担っています。

●資格 市内在住で18歳以上の健康な方

●本庁舎生活環境課 内2166 / 各庁舎地域振興課 表

第6回街なか定期座禅会

街なかの歴史ある寺院で、座禅会を開催しています。厳かな雰囲気の中で、座禅・写経を体験してみませんか。

●日時 3月6日(日)/午前7時から

●会場 長寿院(本町北裏)

●定員 20人 ※先着順

●参加料 500円

●申込方法 事前に電話でお申し込みください。

●申し込み・問い合わせ先 本庁舎まちづくり推進課 内2743

広報白河広告

平成28年度中に発行する「広報白河」(平成28年4月1日号、平成29年3月1日号)に掲載する広告を募集します。詳しくはお問い合わせください。

●掲載料 掲載1回につき▽1枠(縦42mm×横178mm)2万4千円

市男女共同参画推進懇話会委員

皆さんの意見を反映させるため、委員を公募します。

●応募資格 ①市内に在住または通勤している満18歳以上の方 ②男女共同参画推進に関心がある方 ③平日の夜間に開催される会議に出席できる方 ※国・地方公共団体の議員および公務員を除く

●募集人数 若干名

●任期 4月1日(金)～平成30年3月31日(土)

●応募期間 2月5日(金)～29

案内

白河地域の新成人の皆さんへ

1月10日に開催した白河地域の成人式に出席できなかった方の「成人証書」を保管しています。

受け取りを希望する方はご連絡ください。なお、保管期間は3月31日(木)までです。

●本庁舎生涯学習スポーツ課 内2383

翠楽苑 市民入園無料券



本券一枚でお一人様限り

有効期間
平成28年2月1日(月)から
平成28年3月19日(土)まで
(2月10日※、3月9日※・10日※は休園です)

翠楽苑 市民入園無料券



本券一枚でお一人様限り

有効期間
平成28年2月1日(月)から
平成28年3月19日(土)まで
(2月10日※、3月9日※・10日※は休園です)

翠楽苑 市民入園無料券



本券一枚でお一人様限り

有効期間
平成28年2月1日(月)から
平成28年3月19日(土)まで
(2月10日※、3月9日※・10日※は休園です)

翠楽苑 市民入園無料券



本券一枚でお一人様限り

有効期間
平成28年2月1日(月)から
平成28年3月19日(土)まで
(2月10日※、3月9日※・10日※は休園です)

翠楽苑 市民入園無料券



本券一枚でお一人様限り

有効期間
平成28年2月1日(月)から
平成28年3月19日(土)まで
(2月10日※、3月9日※・10日※は休園です)

里親入門講座

里親による子育て支援について学ぶ講座を開催します。

●日時 2月23日(火)/午前10時～11時30分

●会場 郡山市中央公民館(郡山市麓山)

●内容 ▽講義 「知っていますか?里親制度」あなたを待っている子どもたちがいます」▽養育里親の体験談

●定員 30人 ※先着順

●受講料 無料

●申込期限 2月16日(火)まで

●受付時間 午前8時30分～午後5時15分 ※平日のみ

●申し込み・問い合わせ先 県中児童相談所 ☎024-93510611

屋外広告物等に関する条例説明会

良好な景観の形成および屋外広告物の落下など公衆に対する危害を防止するため、4月1日から施行する「白河市屋外広告物等に関する条例」の説明会を行います。

《南湖公園周辺地区(景観計

ボランティアスキルアップ研修会

ボランティア活動をしている方、または関心のある方を対象に研修会を行います。

●日時 3月6日(日)/午後1時30分～3時30分

●会場 中央老人福祉センター「白寿園」(北中川原)

●内容 ▽講演 「大切な人と心を通わすコミュニケーション

画重点区域に関する説明会

●日時 2月18日(木)/午後6時30分から

●会場 南湖集会所(池下)

《市内全域および白河駅・新白河駅周辺に関する説明会》

●日時 2月19日(金)/午後6時30分から

●会場 りぶらん地域交流会 議室(道場小路)

《市内全域に関する説明会》

●日時 2月23日(火)/午後6時30分から

●会場 りぶらん地域交流会 議室(道場小路)

※詳しくはお問い合わせください。

●本庁舎まちづくり推進課 内2747

介護職ミニ面接相談会

介護事業所による面接相談会を行います。

●日時 2月19日(金)/午後1時30分～3時30分

●会場 ハローワーク白河(郭内)

※事前の予約が必要です。

●ハローワーク白河 ☎241256

福島県の最低賃金

平成27年10月3日に、県の最低賃金を改正しました。

●時間額 705円

※パートやアルバイトにも適用されます。

※産業別最低賃金など、詳しくはお問い合わせください。

●福島労働局賃金室 ☎024-536-4604

《入園料》
無料
※呈茶を希望される方は入園時にお申し込みください。(呈茶料：540円)
【開園時間】
午前9時～午後4時30分
☎翠楽苑 ☎236888
(公財) 白河観光物産協会

《入園料》
無料
※呈茶を希望される方は入園時にお申し込みください。(呈茶料：540円)
【開園時間】
午前9時～午後4時30分
☎翠楽苑 ☎236888
(公財) 白河観光物産協会

《入園料》
無料
※呈茶を希望される方は入園時にお申し込みください。(呈茶料：540円)
【開園時間】
午前9時～午後4時30分
☎翠楽苑 ☎236888
(公財) 白河観光物産協会

《入園料》
無料
※呈茶を希望される方は入園時にお申し込みください。(呈茶料：540円)
【開園時間】
午前9時～午後4時30分
☎翠楽苑 ☎236888
(公財) 白河観光物産協会

《入園料》
無料
※呈茶を希望される方は入園時にお申し込みください。(呈茶料：540円)
【開園時間】
午前9時～午後4時30分
☎翠楽苑 ☎236888
(公財) 白河観光物産協会

案内

りづらん郷土講演会

白河と文学の関わりについて学ぶ講演会を開催します。
●日時 2月27日(土)／午後1時30分から
●会場 りづらん地域交流会 議室(道場小路)
●内容 ▽講演 「白河近代文学さんぽ」 ▽講師 郷土文学研究家 菅野俊之氏
●定員 200人
●入場料 無料 ※予約不要
☎りづらん ☎233250

国民健康保険の手続きを忘れずに

春の異動シーズンを迎えます。就職や転職、市外への転出などで、本市の国民健康保険資格を喪失する場合は、お早めに脱退手続きと保険証の返却をしてください。
なお、資格喪失後に本市の保険証を使用した場合は、後日、本市が負担した医療費を返還していただきます。

住宅用太陽光発電補助金

今年度の「住宅用太陽光発電システム設置費補助金」の申請期限は、3月31日(木)までです。予算が無くなり次第終了となりますので、電力事業者との受給契約成立後は、速やかに申請書を提出してください。

●申し込み・問い合わせ先
本庁舎商工課 内2249

国税専門官採用試験

仙台国税局では、国税専門官採用試験を実施します。
●資格 ①昭和61年4月2日から平成7年4月1日までに生まれた方 ②平成7年4月2日以降に生まれた方で、大学を卒業した方または平成29年3月までに卒業する見込みの方など
●受付期間 ▽インターネットによる申し込み 4月1日

LPガスの雪害事故にご注意を

冬季の降雪等によるLPガス設備からのガス漏れ事故が増加しています。雪囲い等の雪害対策は、LPガス販売事業所に直接ご確認ください。また、除雪等による損傷にもご注意ください。

●申し込み・問い合わせ先
仙台国税局 ☎022-263-1111

まちかど伝言板

中心市街地活性化事業 ミニコンサート

《声楽家 荒川茉莉》
●日時 2月14日(日)／午後4時～4時45分

●会場 えきかふえSHIRAKAWA(郭内)
●入場料 無料
☎福島県ミニコンサート実行委員会 遠藤 ☎090-1496-7610

ダブルタッチinしらかわ ゲストパフォーマンスショー

●日時 2月14日(日)／午後3時～3時45分
●会場 東風の台体育館(東釜子)
●出演者 レグスタイル
●入場料 500円
☎県ダブルタッチ協会 中島 ☎080-5554-2014

立教志塾講演会

●日時 2月25日(木)／午後6時30分～8時
●会場 りづらん地域交流会 議室(道場小路)
●内容 ▽講演 「詩の中の白河」 ▽講師 元白河女子高教諭 室井大和氏
●入場料 500円(塾生無料)
☎(公財) 立教志塾 ☎21427



市長の手裡え帖
白河市長 鈴木 和夫

『公園のレストラン』

学生の頃、アルバイト先から帝国劇場の券を頂いた。当時、三越や帝劇は高嶺の花。嬉しい半面、戸惑いもあった。演目は宮本武蔵。主役は美男の代表、長谷川一男。その流し目は色っぽく、女性の心を捉えたNHKの大河ドラマ「赤穂浪士」で、大石内蔵助を演じ大ヒットした。いつもは謹厳な祖父母が、画面に顔を近づけうっとり見とれていたので思い出す。

帝劇へジーパン、というわけにもいかない。一張羅のジャケットとストラップスに、下宿の先輩から借りたネクタイを締め、体裁は整った。だが帝劇通の人には、場にそぐわない野暮な若者に見えたことだろう。さて昼食、いつもの安い定食では格好がつかない。日比谷公園の中心に、明治から続く老舗の洋食レストラン「松本楼」がある。今日は奮発してここで食べよう。心を決めまずは懐勘定。大丈夫。慣れていくというふうには振舞わねば…。緊張しながらカレーを食べた。今思うとどこか滑稽で、くすくす笑ってしまう。

日比谷公園は、欧米に匹敵する首都にふさわしいものにと、国の威信をかけた造られた。皇居や銀座、官庁街にほど近く、憩いや集いの場として親しまれてきた。そのシンボルが出窓のある木造3階の洋風建築だった。園内を散策した後、松本楼でカレーとコーヒーを楽しむのが憧れだった。

創業者は小坂梅吉。現社長は孫にあたる。松本楼の110年は日比谷公園の歴史であり、受難の年月でもあった。開店間もない1905年1月、日露戦争の祝勝会が行われた。一転して9月。大きい犠牲に比して、少なすぎる戦果に反発した民衆は、あたりに火を放った。最初の難は関東大震災。もともと海や湿地であった一帯は、強い揺れに耐えきれず倒壊した。陸軍反乱部隊が首相官邸を襲撃、警視庁などを占拠した2・26事件。鎮圧隊は公園に大砲を据え、松本楼の頭越しに砲撃態勢をとる。まさに一触即発だった。

おごそかに山本五十六元帥の国葬が営まれた。戦況が悪化する中、海軍将校の宿舍として接収された。終戦の年の1月、日比谷・銀座が低空からの絨緞爆撃を受けた。辛うじて難を逃れたのは奇跡だった。いよいよ終戦。再開しようとする矢先、今度は米国に接収される。外から戻るときにはパスポートがいったという。自宅なのに「外国」の扱い。占領下の悲しい光景だったと社長は語る。

営業が始まったのは1951年11月。なじみ客の喜びはひとしおだった。その中には銀幕のスターもいれば、役人や政治家もいた。福田赳夫元首相も、大蔵省の官僚時代からのなじみで、結婚式もここであげた。経済の成長とともに客足は伸びた。だが思いもかけない悲運に遭う。過激派学生による放火で、建物と貴重な写真や資料が消失した。呆然自失。背中を押したのは「思い出のつまったレストラン」の再建を願う激励の声。1973年9月、様々な困難を乗り越えて甦った。

秘話がある。社長夫人の母方の父は梅屋庄吉という。香港で写真館を営み、映画興業で財をなした。写真を撮りにきた孫文と出会う。西列強に蚕食される母国を憂う革命家と意気投合し、夜を徹し語り合う。君は兵を挙げよ、我は財を挙げ支援す、と盟約する。梅屋はこれを生涯守り、孫文に惜しみなく資金を投じた。梅屋は店の常連で、小坂梅吉とも親しかった。松本楼は日本亡命中の孫文を支援する会合の場となった。孫文の支援者といえば、頭山満、宮崎滔天らが知られるが、中心となったのは梅屋だった。梅屋は表に出るのを極力避け、娘にこう遺言した。私が中国革命に力を貸したのは孫文との約束。支援を示す日記や手紙などは一切口外するな。義母は堅く守り、嫁ぎ先で資料を大切に保管していた。松本楼に嫁いだ娘にも話さなかった。

8年前、中国の胡錦濤主席が来日。主席から福田康夫首相に松本楼で会食したいとの申し出があった。首相は大賛成。社長と、小坂・梅屋双方の血をひく娘さん(4代目)の晴れ舞台となった。孫文と梅屋の関わりを説明。胡は聞き入り、孫文筆「同仁」の扁額の前では無言でたたずんだという。両首脳の会食と歴史秘話は、中国でも大きく報じられた。松本楼は、日中友好の架け橋になった。去年の夏の盛り、松本楼に涼を求めた。蝉しぐれと木々を渡る風は心地良かった。日比谷の歴史を見つめ、人々の夢を紡いできたレストランの、アイスコーヒーは格別おいしかった。今度はビールを添えて懐かしいカレーを食べてみよう。

本市には、様々な企業が立地しています。市民の皆さんはどのような企業があり、そこでどのような製品が誕生し、またどのような人が働いているかご存じでしょうか。「企業のちから」は、市内の企業やものづくり・人づくりを紹介するコーナーです。

市内企業のものづくり・人づくりを紹介！
企業のちから

No46 The company in Shirakawa

(有)矢田部製作所

住所：東上野出島字西原133
事業内容：自動車部品などのプレス加工、スポット溶接



地元企業とのつながりを大切に
継承する技術でニーズにこたえる



- 1 製品の一部分。一番大きい製品はレンジフード送風機の外枠。そのほかは自動車部品で常に300種類生産しています。
- 2 工場の外観。敷地内には、様々な金型が置かれています。
- 3 従業員の皆さん。アットホームな雰囲気です。
- 4 700kgの鉄のコイル材を使い、自動車部品をプレスする様子。
- 5 ナットをスポット溶接している様子。溶接作業では、女性が活躍しています。
- 6 「小物部品ならどんなものでもつくれます」と話す矢田部さん。

「私たちの会社は、プレス加工やスポット溶接で、自動車の小物部品や飲食店で使用されているレンジフード内の送風機の外枠などを受注生産しています。顧客のニーズにあわせ、少量から大量まで短い納期で高品質の製品を提供しています」と話す代表取締役の矢田部道夫さん。

矢田部製作所は、平成3年に旧東村で創業。取引先が近いことや、プレス機から出る音に配慮し、閑静な場所に立地しました。人の命に関わる自動車部品は、品質保証が重要であるため、部品の付け忘れを防ぐ機械による制御、作業による確認、納品前の3段階で検査を徹底しています。また、小物部品は手作業が多いため、熟練した技術の継承を積極的に行い、均一の製品づくりを心掛けています。

敷地面積は2,340㎡、従業員は20人で地元出身者やベトナム人研修生で構成されています。受注は毎朝連絡があるため、納期内に出荷できるように、毎日、昼に進捗状況などの確認をするミーティングを行っています。さらに、安全対策のためマニュアルを作成しているほか、ベトナム人研修生も多いことから危険な作業はベトナム語で表記するなど、注意喚起を行っています。

「地元で根付いた企業を目指しながら、自動車産業だけでなく、時代のニーズに合わせた、様々な分野に挑戦していきたい」と矢田部さんは話してくれました。

「いいね！」を押して市の情報をチェック



白河市公式ページ



<https://www.facebook.com/city.shirakawa>

Introduction of the cover

今月号の表紙

今月号の表紙は、「平成28年白河市成人式」の様子です。当日は、新たな門出にふさわしい晴天の中、705人が大人の仲間入りを果たしました。新成人の皆さん、おめでとうございます。

なお、今まで各地域で開催していた成人式は、来年から会場を白河文化交流館「コミネス」に移し、4地域合同で行います。

HEALING 癒し

東南地方の癒しのスポットを見つけてみよう!!

道の駅はなわ

東北最南端の道の駅。朝採りの新鮮野菜や塙町の名産品が数多く並びます。また、河川敷には季節の様々な花が咲き誇ります。

湯遊ランドはなわ

奥久慈の里にたたずむ公共の宿で、貝化石のセラミックボールを使用した低温サウナがあります。ぜひご利用ください。

山・水・花を楽しむ

ことができる塙町に、ぜひお越しください。詳しくは塙町役場まち振興課(☎0247-43-2112)まで。

鳳呂山公園

日露戦争終結後、復興の希望の花として当時の青年会が植樹しました。4月下旬から5月上旬にかけ、約4000本の山つつじが咲き誇り、山一面が真っ赤に染まります。

ダリア園

8月から10月までの間、大小様々なダリアが咲き、訪れる人を楽しませます。ダリアの切り花やダリア染めなどが人気です。

Shirakawa's holiday

しらかわの休日。

Let's go out.

次回は、**鮫川村**をご紹介します!!

山つつじやダリアなど、季節ごとにたくさんの花が咲き、訪れる人を楽しませてくれます。また、「塙ふれあい遊歩道」や「久慈川」など、自然を満喫できるスポットがたくさんある塙町を散策してください。